

全校生徒 探究活動

蕪崎高校では全校生徒で参加する「サイエンス講演会」があります。毎年様々な分野の方に講演に来てもらっています。また、それ以外にも地域の学生と一緒に実習を主体とした講座を行うサイエンスレクチャーと地域の小学生を対象にした科学教室「きらきらまつり」を行っています。

SSH全校サイエンス講演会

| | |
|-----|-----------------------------|
| R07 | サイエンス講演会 |
| | 日時：令和7年 12月 10日（火） |
| | 場所：体育館アリーナ |
| | 講師：若山 照彦氏（山梨大学 発生工学センター 教授） |
| | 対象：全校生徒 1・2年生 |
| | 本校生徒による研究発表 |

「体育館の壁穴の形を変えると吸音効果は変わるのか」
「甘利山さわら池の調査」
「山梨県の人口減少問題を緩和するため、立ち上がれやはたいぬ」
演題：「人類は宇宙で繁栄できるのか ～クローン技術とフリーズドライ精子～」

SSHサイエンスレクチャー

物理、化学、生物、数学の4つのテーマに従い中高生混合で実習班を構成して中学生主体で実施しています。

SSH科学きらきらまつり

地域の小中学生対象の科学実験・工作教室を開催しています。この活動を通して地域の子供たちの科学に対する知的好奇心を喚起し、交流の場としています。

